

# 令和3年度 第2回 学校運営協議会報告

【日時・場所】 令和3年11月29日(月) 18時～20時 本館1階 小会議室

## 【出席者】

学校運営協議会委員：真野 正道(元府立学校長)、  
林 浩子(寝屋川市立第一中学校長)、  
巽 順子(地域住民)、松下 孝雄(学校関係者 北水会)、  
高崎 美和(卒業生保護者 地域住民)、  
松本 一恵(保護者 定時制PTA委員長)

准校長：小早川 真一

事務局：伊藤 牧子(教頭)、住友 敏弘(事務部長)、沼田 慎也(首席)、  
河本 拓也(生徒指導主事)、伊達 康人(教務主任)

- 1 開会
- 2 准校長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 授業見学

1 限目	授業見学	美術 I	1 - 2	藤村先生
		体育	3年男子	河本先生・成見先生

## 【授業見学の感想】

- ・ネヤトレ(認知機能トレーニング)を体験したが面白かった。(美術)
- ・その日にすることを生徒自身にも書かせる(アナログ)、ICTを活用する(デジタル)など、両方を上手く使い分けていて良かった。(美術)
- ・活気があり、生徒が楽しそうに体を動かしていた。(体育)

## 5 協議

### (1) 第1回 授業アンケート(7月実施)結果(教頭)

前年度は新型コロナウイルス感染症の影響で6月から学校が始まり比較が難しいため、令和元年度の7月と比較することとした。全体的に右肩上がりとなっており、継続していきたい。

### 提言・意見

- 非常に高い評価が出ており、これ以上をめざすよりも維持する方向でいいのではないか。
- 先生と生徒の信頼関係が高いことが、うかがえる。

TV放送 MBS「4チャンネル」内で取り上げられた内容を視聴

### (2) 分掌の取り組みについて

(教務部 伊達)

- ・1人1台端末授業に向けて、chromebookを活用できるよう準備をしておき、教職員研修を実施予定。
- ・教員同士の授業見学を行い、授業力向上を図っている。

(生徒指導部 河本)

- ・登校時に教員が正門に立ち、あいさつと声掛けを行い、あいさつをできる生徒は増えている。
- ・授業中に教室を抜け出している生徒が少しいるが、巡回当番の教員や学年の教員で細かく指導している。
- ・携帯電話の使用に関する特別指導は、今年度起こっていない。

(進路保健部 田代は授業のため教頭が説明)

- ・学校紹介就職希望者の8割が内定をいただいている。
- ・次年度から高卒就職の1人1社制が廃止されるので、準備が必要である。
- ・進学希望者が今頑張っていて、年内にAO入試や推薦入試で進路決定予定である。

(新型コロナウイルス感染症関連の報告 教頭)

- ・感染が不安で学校に来ることができなかった生徒数
- ・体調不良による早退者の推移
- ・健康調査結果

(支援関係 沼田)

- ・学習の基礎力を高める目的で、認知機能強化トレーニングを1年生対象に1日に1回は受けられるよう英数国体美の授業時間に行っている。
- ・教職員全体の生徒理解を深めるため、講師を招き、セクシャルマイノリティについての教職員研修を9月に実施した。

(校内の活性化・職務の効率化について 教頭 首席 )

- ・学校紹介パンフレットを刷新し、中学校に配布した。
- ・経験の少ない教員の学びの場として、全日制と相互の授業見学を年明けに行う。
- ・進路保健部を中心に、災害時の対応についてのマニュアルを整理した。

提言・意見

○定時制だからこそできること、定時制ならではのポイントを洗い出し、特徴ある学校づくりをしてほしい。